

活動団体： 認定 NPO 法人 地球市民 ACT かながわ/TPAK

～与えるのではなく立ち上がる力を子どもたちに～

団体の活動



地球市民 ACT かながわは、アジアの途上地域の子どもたちが一人でも多く教育を受け、幸せで明るい未来を切り開けるよう教育、健康、自立のための支援活動を行っています。そして“共に支えあう思いやりの心”を通して自分たちの足元も見つめ直し、本当の豊かさを追求しながら相互の地球市民社会の実現を目指しています。



協力隊との連携事業@横浜



イベント風景@タイフェス静岡

インターンプロフィール

竹崎 歩



大学時代はロシア留学を経験し、卒業後に教育系出版社に勤務。その後、青年海外協力隊としてザンビア共和国で 2 年間農業普及に従事。活動を終え帰国後に TPAK のインターンスタッフとして業務をスタート。

所属団体で活動するきっかけ

学生時代にボランティアとして TPAK に関わり、タイ東北地方の農村部へホームステイとスタディーツアーに参加したことが始まりです。自分が生きる世界について、多くの学びを与えてくれたことがきっかけです。

どのような業務(活動)をおこなっているか

エアトレード品販売のイベント業務(準備、運営、管理)や会員向けの感謝状やニュースレターの作成など NPO の運営に必要な業務全般を経験しています。広報や HP 編集などの業務にも携わっており、日々勉強しながら技術向上に励んでいます。ともに活動しているボランティアさんとのコミュニケーションや情報共有など、ボランティアマネジメントも大切な業務です。

スキルアップのためにしていること

国際協力や NPO 運営に関する書籍を読み、同じような現場で勤務している友人たちと定期的に意見交換をしています。また、JICA 主催のセミナーなどに参加し、インプットとアウトプットを意識しながら活動しています。

海外研修について ～どこで何を行う予定？

今年 12 月もしくは来年の 1 月にタイ、ミャンマーに赴き支援を行っている学校を訪問する予定です。今まで行ってきた支援を振り返り、現地でプロジェクトマネジメントを学びます。

今後のビジョンは？

引き続き、NPO 運営のマインドとスキルを実践的に学んでいきたいです。将来的には自分で運営が行えるようになればと考えています。そのためにも団体で行っている様々なプロジェクトにも積極的に関わっていきます。

国際協力分野で活動を目指す人へのメッセージ

世界各地で起こっている状況は他人事ではありません。特にグローバル化が進む現代では、確実に自分と何らかの繋がりががあります。世の中の解決すべき事柄をいかに自分事として捉えられるかが大切だと思います。

団体アピール

TPAK の魅力は、老若男女問わず様々な世代の人々が集まり、目の前の社会問題や世界で起きている課題について語り合える場があることです。その中でも相手を尊重することを忘れない優しさがあります。